

米沢市立病院「訪問看護ステーションつむぎ」が平成28年10月1日にスタートしました。訪問看護とは看護師が患者さんのお住まいに訪問し、看護を行うものです。「つむぎ」では、皆さんが住み慣れた家や地域でその人らしい生き方に寄り添い、安心した療養生活が送れるように支援していきます。



「つむぎ」のスタッフ 左から：井瀨繁（看護師）、安部淳子（管理者・看護師）、渡部基子（看護師）

## Q1 どんな人が利用できるの？

小児から高齢者まで、医師が訪問看護の必要性を認めた人が利用できます。以下のような人もまずはご相談ください。

- ・通院はしているが体調が不安定で心配
- ・病気や障がいを持ちながらの生活が心配
- ・介護に不安がある ・家で最期を迎えたい など

## Q2 どうすれば利用できるの？

利用したい人のかかりつけ医や担当ケアマネジャー、または当事業所までお気軽にご相談ください。

## Q3 どんなことをしてくれるの？

- ①健康状態の観察や管理
- ②療養生活の援助（入浴介助・全身清拭・手浴足・洗髪・口腔ケアなど）
- ③医療処置・医療機器管理（点滴、カテーテル管理、人工肛門・人工膀胱・浣腸など排泄管理、床ずれ処置、予防指導など）
- ④認知症、精神疾患の看護（利用者と家族の相談や対応方法の助言、内服薬の管理など）
- ⑤家族やその他の介護者支援（介護方法の助言や地域の社会資源の相談・他機関との連携など）